



北浦の水質浄化対策について

4. 畜産対策

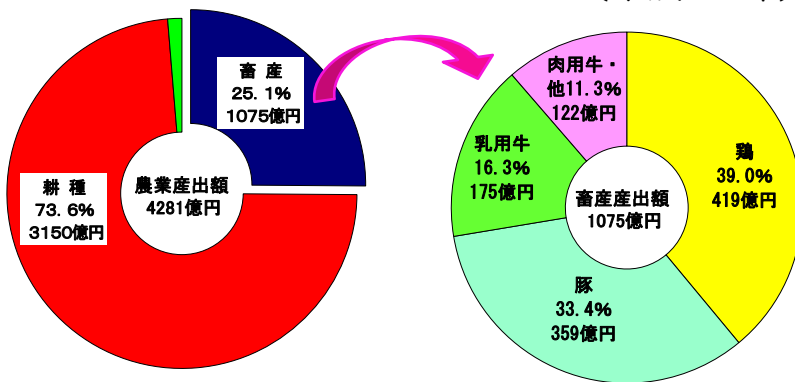
平成26年10月25日(土)
茨城県農林水産部畜産課



1

みんなで進めよう
茨城農業改革

(1) 本県農業産出額に占める畜産の割合
(平成24年)



◎農業産出額の約4分の1が畜産

◎畜種別では、鶏が4割弱・豚が3分の1

2

(2) 全国における本県畜産の位置

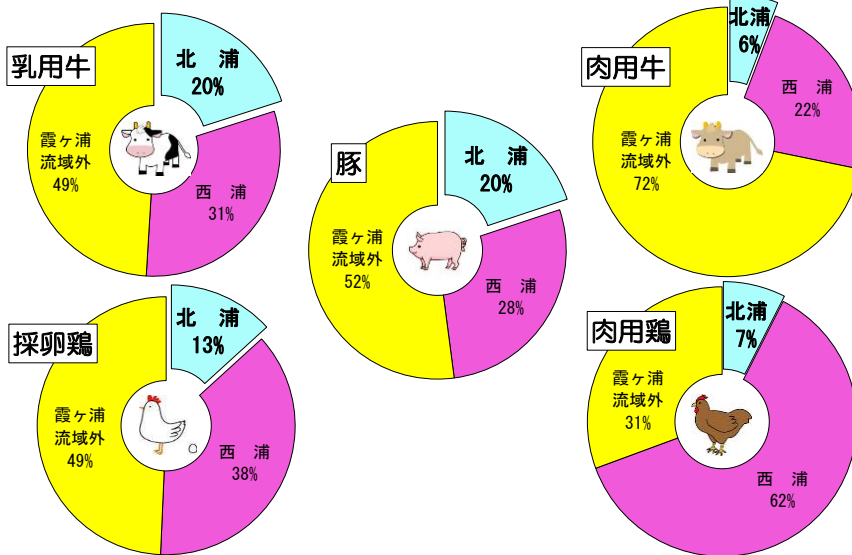
	畜種	戸数	頭羽数
	乳用牛	8位	8位
	肉用牛	19位	15位
	豚	3位	6位
	採卵鶏	4位	1位
	肉用鶏	11位	17位

◎採卵鶏の飼養羽数は全国第1位

◎豚の飼養戸数は全国第3位

3

(3) 北浦における家畜頭羽数の割合



4

(4) 北浦における畜産経営の課題

◎良質な堆肥の生産

- 質の高い堆肥を生産するために必要な施設・機械の整備
- 堆肥コンクールの開催

◎堆肥の広域流通

- 特殊肥料生産・販売届出の推進
- 耕種農家と畜産農家のコーディネート
- 堆肥生産者リストの作成・配布
- 優良事例研修会の開催

◎家畜排せつ物の農業以外の利用

- 畜産バイオマスとしての燃料利用

5

(5) 第6期霞ヶ浦湖沼水質保全計画実施状況

霞ヶ浦流域内農地への過剰施肥を防止するため、家畜排せつ物の農業以外の利用を推進していく必要があります

農外利用等施設箇所数

	22年度 (現状)	25年度 までの実績	27年度 (目標)	進捗率
北 浦	0	1	3	33.3%
西 浦	2	5	7	60.0%

6

(5) 第6期霞ヶ浦湖沼水質保全計画実施状況

法律に基づき品質を明確にした安全・安心な堆肥を生産して、広域流通等堆肥の利用を推進していく必要があります

特殊肥料生産・販売業者届出数

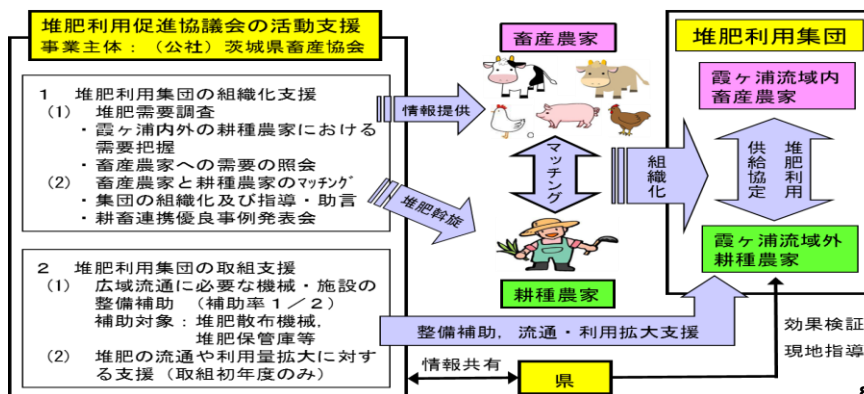
	22年度 (現 状)	25年度 までの実績	27年度 (目 標)	進捗率
北 浦	130	238	180	216.0%
西 浦	302	336	402	34.0%

7

(6) 関連事業の紹介 良質堆肥広域流通促進事業



霞ヶ浦流域内で生産された良質な堆肥を流域外で利用することにより、霞ヶ浦への負荷低減を目指します



8



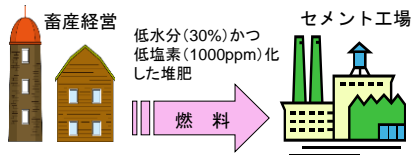
(6) 関連事業の紹介



畜産バイオマス燃料化推進モデル事業

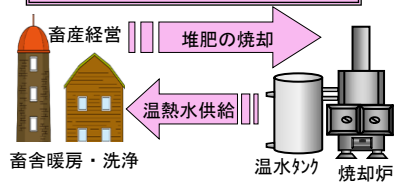
家畜排せつ物の燃料としての利用を実証モデル農場を設置して、検討します。余剰堆肥の解消により、霞ヶ浦への負荷低減を目指します

低塩素処理燃料化実証モデル



- モデル農場の設置 (25・26年度) 1箇所/年
- 補助率 県10/10
- 検証・実用化検討 (27~29年度)

畜産農場内燃料化実証モデル



- モデル農場の設置 (25・26年度) 1箇所/年
- 補助率 県10/10
- 検証・実用化検討 (27~29年度)

※ 事業実施主体は、モデル農場（畜産農家）の所属する生産者組合又は市町村



(6) 関連事業の紹介



資源リサイクル畜産環境緊急対策事業

高品質堆肥の生産・流通を促進するための機械等の整備を支援します。

(事業主体)

市町村、畜産農家を含む3戸以上の営農集団等
(補助率) 県1/3以内

資源循環型畜産確立指導事業

地域内の畜産環境保全，堆肥利用を推進します。畜産環境問題への指導や家畜排せつ物の処理に関する各種調査を実施しています。